

令和7年度 沖縄公庫宮古支店の融資実績について
～幅広い業種で資金需要が拡大～

1. 沖縄振興開発金融公庫宮古支店（支店長：島袋林紀）の令和7年度融資実績は、333件（前年度比+37.0%）、43億80百万円（同+48.3%）となりました。令和7年度は、宮古管内における引き続き堅調な建設需要を背景に、建設業や建設資材の製造業からの資金需要が旺盛でした。
また、好調な観光需要を受けて、宿泊・飲食業、サービス業の設備更新や創業を支援しました。さらに、医療・福祉分野からの資金需要も増加し、多様な資金ニーズにきめ細かくに対応しました。【図表1】
2. 資金の用途別では、設備資金が20億58百万円（構成比47.0%）と、3年ぶりに20億円台を回復しました。運転資金については、原材料費の高騰や人件費の増加等の影響を受けた事業者からの資金需要が多く見られました。【図表2】
3. 資金別では、中小企業資金が19億50百万円（前年度比+38.3%）、生業資金が19億46百万円（同+59.7%）と大幅に増加しました。農林漁業資金は1億14百万円（同△42.7%）と減少しました。医療資金は5年ぶりに実績があり、2億48百万円となりました。【図表3】

生業資金のうち、宮古商工会議所、宮古島市伊良部商工会が推薦するマル経資金（小規模事業者経営改善資金）及び沖経資金（沖縄雇用・経営基盤強化資金）の融資実績は、9億58百万円（同+107.2%）となりました。【図表4】
また、教育資金の実績は、84件、99百万円となりました。沖縄公庫の独自制度である「教育離島特例」や、「母子家庭・父子家庭特例」など利率が優遇される特例制度のご利用実績がありました。【図表5】
4. 業種別では、建設業が8億47百万円（構成比19.3%）と最も大きく、次いで製造業が6億54百万円（同14.9%）、サービス業が5億57百万円（同12.7%）となりました。その他には、医療・福祉、情報通信業などが含まれています。【図表6】

沖縄公庫宮古支店は、宮古圏域の持続可能な地域社会づくりに向け、引き続き商工会議所等の関係機関や民間金融機関との連携を一層強化し、円滑な資金供給に加え、事業者の経営力向上等に資する非金融支援にも取り組んでまいります。

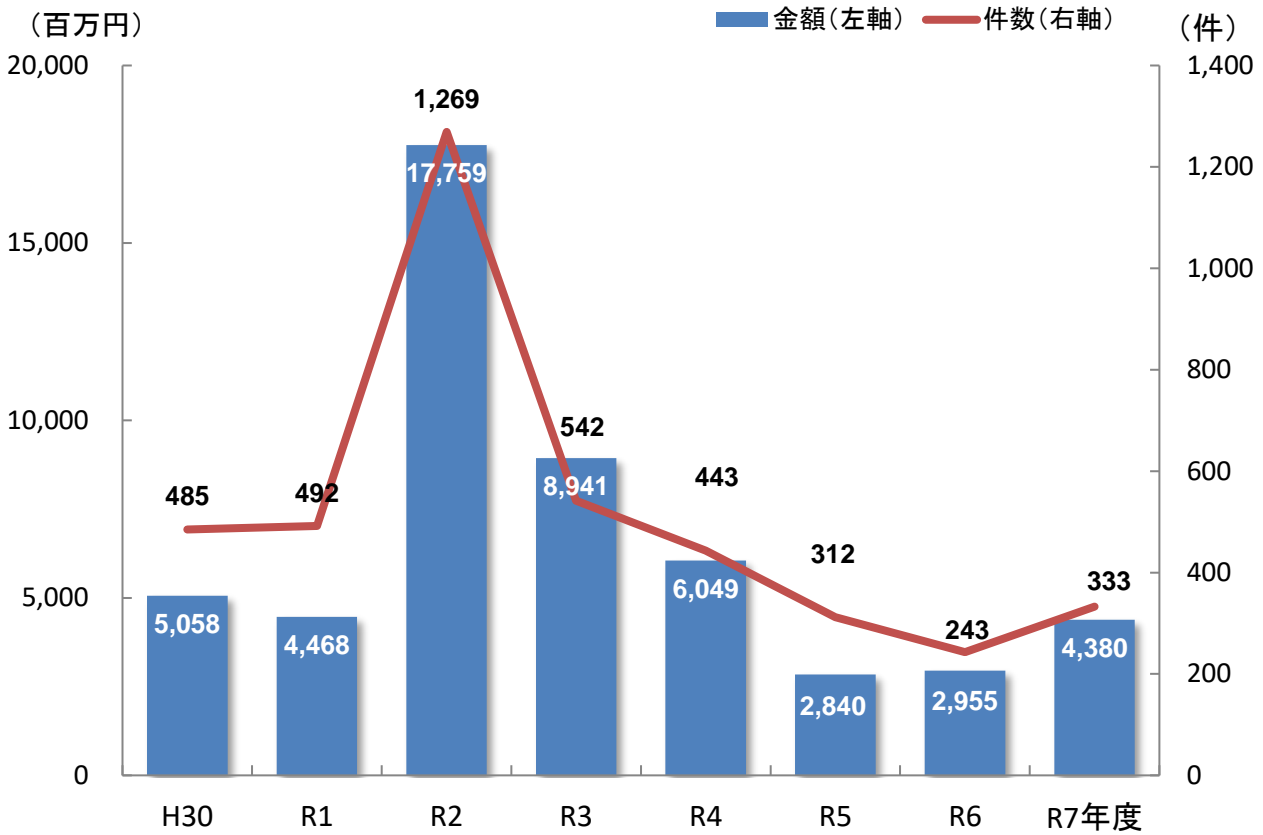
記事に関するお問い合わせ

宮古支店（久高、知念）TEL：0980-72-2446

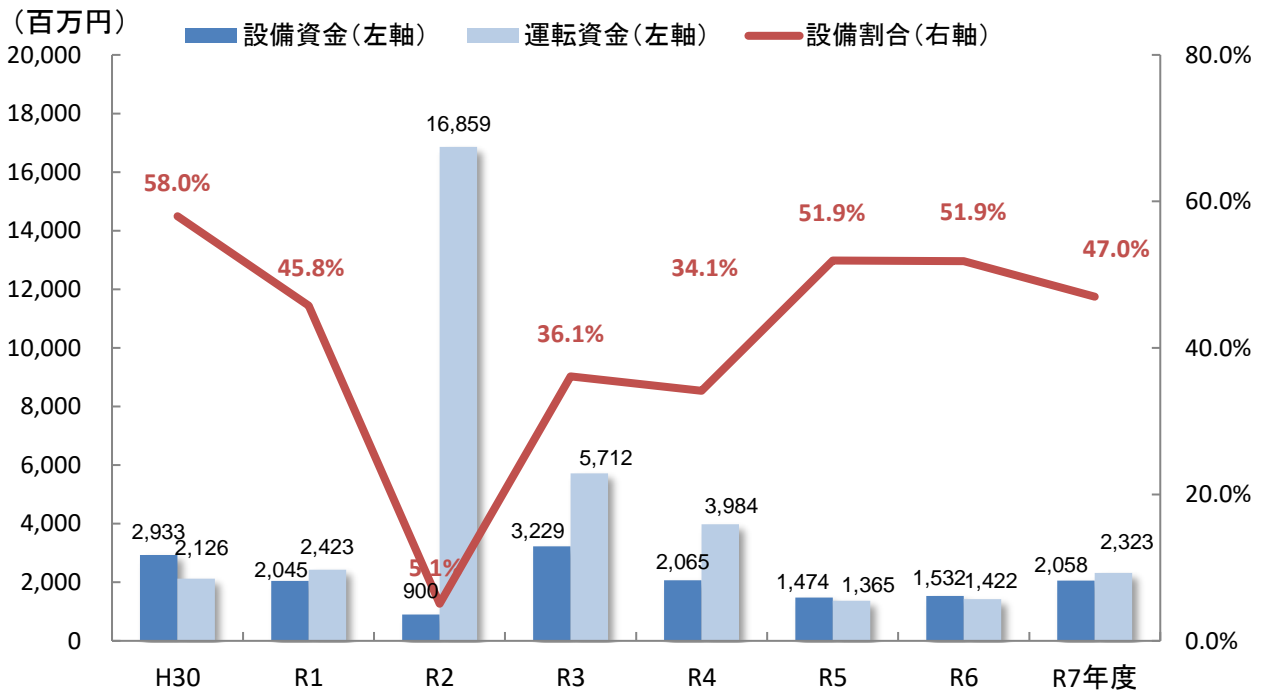
沖縄振興開発金融公庫
THE OKINAWA DEVELOPMENT FINANCE CORPORATION

○ 沖縄公庫宮古支店の融資実績(1/3)

図表 - 1 融資実績の推移



図表 - 2 用途別の融資実績の推移



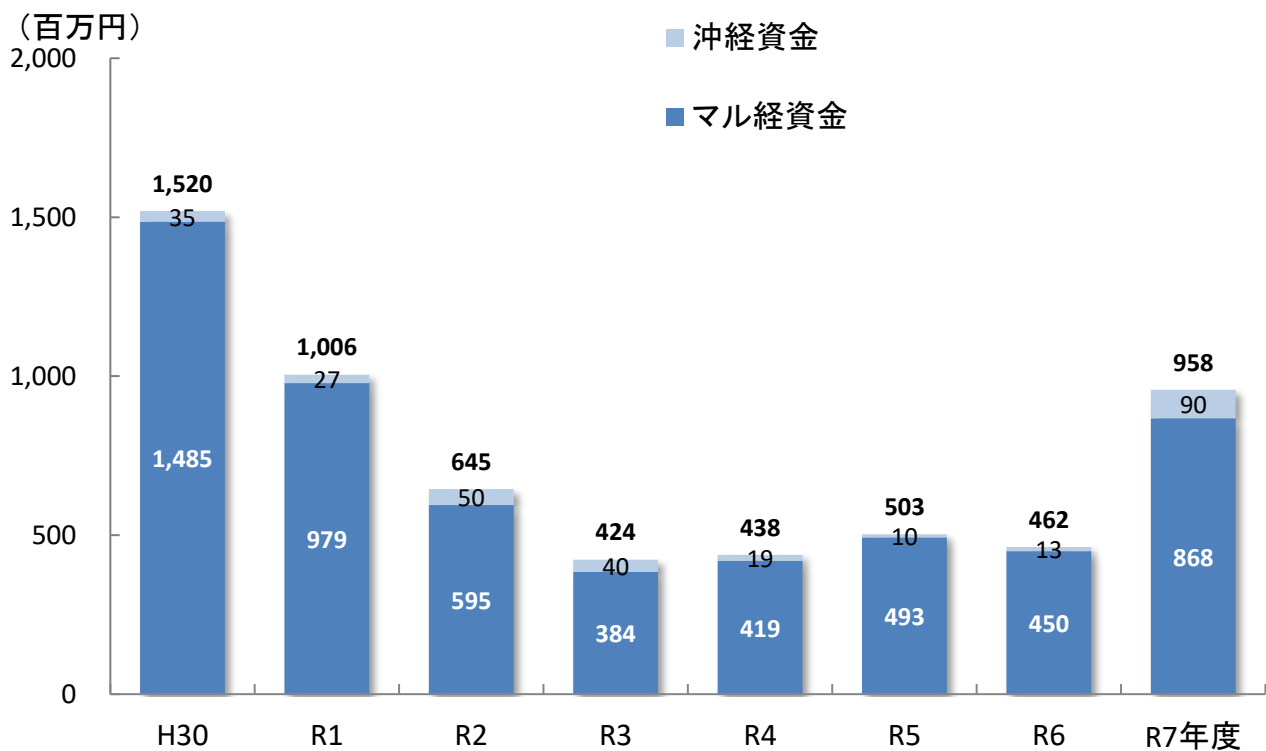
○ 沖縄公庫宮古支店の融資実績(2/3)

図表 - 3 資金別融資金額の推移

(単位:百万円)

	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7年度
中小企業資金	1,920	1,355	4,385	3,882	3,056	1,191	1,410	1,950
生業資金	2,806	2,635	12,723	4,355	2,525	1,374	1,218	1,946
恩給担保資金	22	4	-	-	-	-	-	-
教育資金	202	198	151	129	151	117	127	99
(中小企業等資金 小計)	(4,950)	(4,192)	(17,259)	(8,365)	(5,732)	(2,681)	(2,755)	(3,994)
生活衛生資金	34	35	130	159	28	10	-	23
医療資金	-	-	120	-	-	-	-	248
農林漁業資金	75	241	250	417	289	148	200	114
合計	5,058	4,468	17,759	8,941	6,049	2,840	2,955	4,380

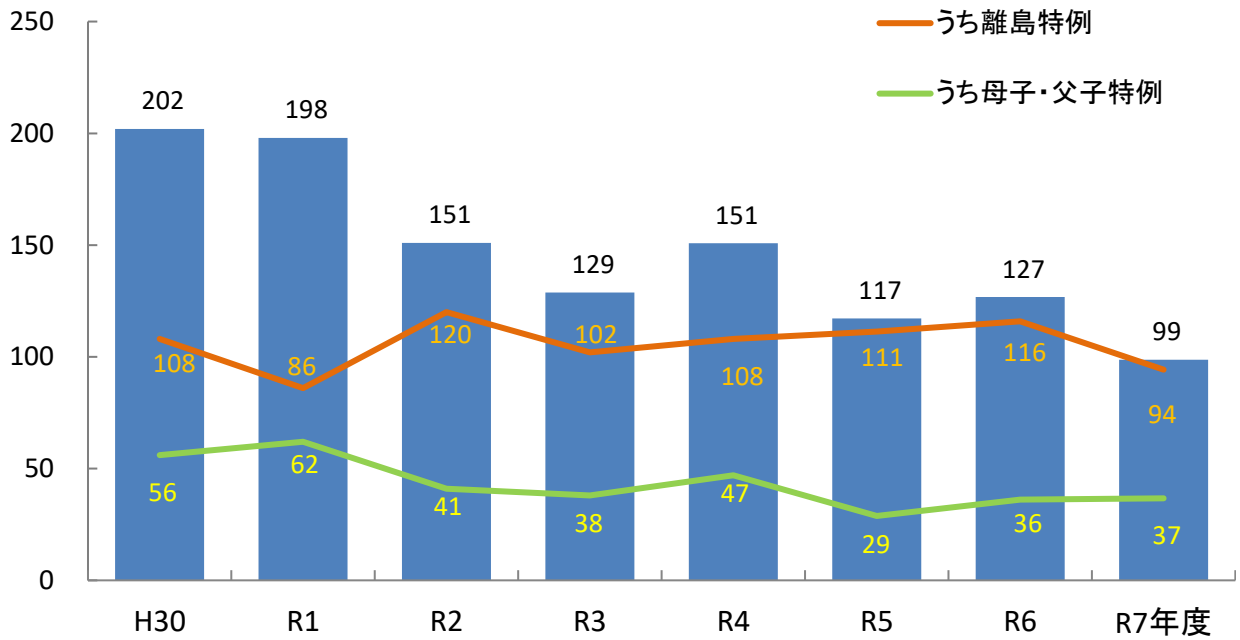
図表 - 4 「マル経資金」「沖経資金」の融資金額の推移



○ 沖縄公庫宮古支店の融資実績(3/3)

図表 - 5 「教育資金」の融資実績の推移

(百万円)



図表 - 6 業種別融資金額構成比の推移

■ 建設 ■ 製造 ■ 卸・小売 ■ サービス ■ 不動産 ■ 宿泊・飲食 ■ 農林水産 ■ その他
 0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

